



### 近畿財務局 京都財務事務所 統括国有財産管理官（2）

国有財産管理官 亀村 武史

#### 平成15年採用（国家Ⅱ種）

##### ◆現在の仕事内容

国有地等の売払や貸付など、国有財産の管理処分業務を行っています。

庁舎・宿舎の跡地などの未利用国有地については、売払を行ったり、公用・公共用の施設の用地とすることが適切と判断されれば、公共団体などに売却・貸付などを行ったりしています。なかには、単独では利用できない国有地もありますが、そのような財産については、隣接土地所有者の方などに、買っていただくよう交渉をしたりします。



（筆者は中央）

##### ◆現在の仕事の魅力、やりがい

保育園や介護施設設置のために定期借地権を利用した国有地の貸付など、地域や社会のニーズに対応した国有財産の有効活用を図ることで、地域と一体となった業務に携わることができます。また、入局1年目から即戦力として、国有地の境界確定や土地調査への対応、売買契約の締結といった重要な業務を任されるので、大きな達成感を得られるとともに、国有地売却による収入が国の歳入として計上されるので、国の財政に直接寄与していると実感することができるのも魅力の一つです。

##### ◆今までの業務経験について（印象に残っていること、苦労話など）

私は、金融庁へ5年間出向し、株式市場における不公正取引等の審査業務や、銀行・証券会社への検査業務に携わりました。個別金融機関のことにとどまらず、その業界全体へ影響する施策の実施に関与するなど、本省庁ならではの貴重な経験をすることができました。

専門的な知識を求められる場面が多い一方で、時に体力勝負といった場面もありましたが、この時に培った知識や業務経験、さらに人脈などは、財務局で行う業務にも活かされています。

##### ◆近畿財務局の自慢、その他職場の雰囲気など

近畿財務局では、職場全体でのバックアップの下で、ワークライフバランスへの取り組みが行われています。育児等と両立して活躍できるための取り組みも進められていますので、既にたくさんの男性育児休業取得者がいることや、上司から育児休業の取得を提案していただいたことで、私自身も妻の出産の際に1か月間の育児休業を取得しました。

このように、男性の育児休業取得が当たり前という雰囲気が醸成されており、ワークライフバランスがまさに実践されている職場です。現在も子の送迎等のためフレックスタイム等を活用しながら、仕事と育児の両立を図ることができていますが、これも職場の上司や同僚等の理解・協力の下にあると思っています。

#### ◆財務局を志望する方へのメッセージ

財務局では、財政・国有財産・金融機関の検査監督等、非常に幅広い業務を行っており、さらにそれぞれの業務の専門性が非常に高いのが特徴です。そのため、広範囲にわたる専門的な知識が求められますが、各種研修制度が充実していることに加え、経験豊富な先輩職員の手厚いバックアップ体制も万全なので心配無用です！！

また、財務省や金融庁へ出向する機会もあることから、将来の幅広い選択肢も用意されていますので、あらゆる分野での活躍の場があると思います。

まずは、官庁公開フェスティバルやインターンシップなどの機会を通じて、財務局の魅力を感じてください。

